

平成18年度宗像市少年少女海外派遣研修団員選考方法

1. 1次選考の進め方（1次試験 4月16日（日） 303会議室 配点100点）

全応募者を対象とした作文と英語力（筆記試験）の審査を行う。

（1）作文（60点）

テーマについては、事前に教育長に考えていただき、当日会場で与え、50分間に原稿用紙2枚程度を書かせる。点数配分は、60点、55点、50点、45点、40点の5段階での採点とする。

審査については、教育政策課長兼指導主事及び指導主事に一任する。

（2）英語（40点）

- ・ 筆記試験による英語力審査

2. 2次選考の進め方（2次試験 5月14日（日） 303会議室 配点200点）

公募者全員を対象に、国際交流や海外研修に対する意欲や自己表現力等を面接により最終審査する。

（1）面接

各班5人の集団面接とする。1人1分間の自己PRの後、数項目の質問をして答えさせる。

（2）面接官

教育委員、前年度団長、教育部長、県立少年自然の家「玄海の家」職員、NZ受入当番中学校長各1名の合計5名で実施する。

（3）採点

1面接官につき各項目8段階評価（1点～8点）を行う。

- 7項目の質問を用意し、各面接官40点の持ち点とする。
- 5人の合計200点を満点とする。

※選考にあたっては、1次試験2次試験の合計点をもとに上位より選考を行うが、男女双方のリーダーを養成する必要があるため、男女いずれも3割を下回らないよう団員選考を行うこととする。

（4）採点項目

- ・ 礼儀（態度）：礼儀正しいか。
- ・ 表現力：自分の考えを簡潔に分かりやすく話せるか。
- ・ 理解力：質問の内容を正しく把握できるか。答えが的確か。
- ・ 熱意、意欲：自分から積極的に行動しようとする熱意があるか。参加することへの意欲があるか。
- ・ 協調性：集団の一員として行動するために協調性が必要であることを理解しているか。

（5）合否判定

選考委員会にて、決定する

（6）最終選考人数 19名